

Creators Town Manazuru
— 真鶴アート提灯フェスティバル —
協賛のお願い



一般社団法人真鶴未来塾



クリエイターズキャンプ真鶴実行委員会

【事業趣旨】

神奈川県西部にある人口約7千人の小さな真鶴町。
昨年には、神奈川県唯一の過疎地域に指定されたこの町で、音楽・映像・テクノロジー・現代アートを融合した新たな文化芸術で創造し、「文化・芸術・創作で人を呼ぶ」新しい人の流れを生み、アーティストやクリエイターなどが集い創作をする町「クリエイターズタウン真鶴ー創作の真鶴ー」を具現化すべく本事業を実施します。

2015年よりスタートしたこの事業も5年目を迎え、今年は昨年試行したアート部門である「真鶴アート提灯フェスティバル」アートイベントを実施します

また、本事業は単なるイベントに止めず、町内にある空き家を支援者とともに多目的なアトリエ・ギャラリーへとリノベーションする事業をスタートしています。この活動を翌年以降も拠点を増やしながらかつて、様々なアーティストやクリエイターが真鶴に滞在し、そして作品を発表することができる「創作の町・真鶴」として具現化して参ります。



【真鶴である理由・私たちが目指すもの】

真鶴町には、まちづくりの精神的な支柱として、「美の基準」デザインコードが制定されています。これは、バブル経済期において国を挙げてのリゾート開発から一線を画し、身の丈にあったまちづくりを選択し、ファザード(外観)重視のデザインではなくヒューマンスケール・人の気配・人だまりといった「人間中心のまちづくり」の美しさを謳い、豊かな自然と生活風景を守り育ててきました。約25年の時を経て、美の基準が育んだ環境が創作の場所として魅力が生まれ、自然豊かな神奈川県西部エリアの特徴と合わさり、多くのアーティストらの交流や移住が始まり、町全体で創作拠点を形成する資源を有しています。

真鶴町では、クリエイターズキャンプ真鶴や真鶴まちな一れのほか、スタートアップウィークエンドによるサービス開発(ハッカソン)、真鶴なぶら市(朝市)によるテストマーケティング、神奈川県西部において先駆けて整備したファボラボ機能を有する創作拠点施設「真鶴テックラボ」での製品開発など、「世の中に新しいものを生み出すエコシステム」が町単位で形成されています。

このような町で、地域課題である空き家・空き店舗などを活用し、行政や町内関係団体、そして交流人口である真鶴町サポーターや連携企業など、町内外の人的・物的資源を結集して、「創作の町」の素晴らしさ・楽しさ・魅力を体感してもらい、日本に「クリエイターやアーティストが集う町、クリエイターやアーティストらに移住する町」という新たな価値と新しい人の流れを生み出したいです。



かつて、美の基準に基づく真鶴町のまちづくりは「小さな町の大きな実験」と評されました。そして今度は、この事業を継続的かつ成長させ、クリエイターの町を創る新たな「小さな町の大きな実験」と呼ばれるよう目指します。

【事業内容】

真鶴駅よりほど近いところにある荒井城址公園の竹林におよそ100名の若手クリエイターやアーティストが各々製作したアート提灯を200個飾り、夜間はライトアップして幽玄な世界を演出します。

昨年3月に試行した真鶴アート提灯フェスティバルでは、同時開催の「真鶴しだれ桜の宴」ライトアップイベントの相乗効果で16日間の期間中延べ1,800名の来場がありました。

今回の真鶴アート提灯フェスティバルでも、「真鶴しだれ桜の宴」ライトアップイベントに合わせて、竹林のライトアップなど会場内を更なる幻想的な空間へと演出します。

公式サイト <https://creatorscamp.jp>

【開催期間】

2020年3月21日(土)～4月5日(日)

※しだれ桜の開花状況により日程が延長となる場合があります。

【会場】

荒井城址公園（神奈川県真鶴町）

【後援】

真鶴町、真鶴町教育委員会



【主催・運営事務局】

一般社団法人真鶴未来塾

2015年10月に法人化し、地域づくりのための人材育成、次の世代を担う子供たちへの支援、操業支援や経営改善などの事業を行う非営利型(共益型)の一般社団法人です。
"地域を元気にするのは、「個」の力であり、我々は地域のことを「他人ごとから自分事」にする人を増やすため行動します。
"を経営理念として掲げて、様々な活動を行っています。

ホームページ: <https://manazurumirai.jp>

【共催】

クリエイターズキャンプ真鶴実行委員会

クリエイターズキャンプ真鶴では、ミュージシャン、デザイナー、プログラマーなど様々なジャンルのクリエイターが真鶴に集い、新しい価値やプロダクトを生み出すイベントです。2015年から少しずつ規模を拡大し様々な内容で実施してきました。

2017年から地元の実行委員会を立ち上げ、地域の行政や地域の人たちを巻き込みながら運営を行っています。

ホームページ: <https://creatorscamp.jp/>



会場となる荒井城址公園

【関連事業①】

真鶴教育委員会や地域団体と一緒に、子どもたちにアート提灯を描いてもらうイベントを実施します。

子どもたちが創意工夫で制作したアート提灯は、会場内の一角に展示し、こちらもライトアップを行う予定です。



【関連事業②】

町内にある空き家をリノベーションし、支援者とともにアトリエやギャラリーへと改修するプロジェクトを進めています。

対象となるのは、街中にある町へ寄贈された古民家風の空き家。この空き家を滞在できるアトリエ・ギャラリーにリノベーションし、支援者とともに運営します。

この活動を翌年以降も拠点を増やしながらかつながら、様々なアーティストやクリエイターが真鶴に滞在し、そして作品を発表することができる「創作の町・真鶴」を具現化して参ります。



町から空き家を借り受け、支援者とともに運営する予定です。

【協賛のお願いと用途】

期間中(16日間)の来場者は2,500名を目標として掲げています。
協賛金は、イベントに参加するクリエイターがクリエイティブな環境で制作が行えるよう、
また会場の環境整備費用に充てさせていただきます。

なお、ご芳名はイベントWebページ及び会場内に以下の2つのいずれかの方法で
掲示させていただきます。



【ご協賛いただいた全ての皆様】
ご芳名を短冊に書き、会場内に掲示します。
(絵柄・色は選べません)



【5口(50,000円以上)協賛いただいた皆様】
ご芳名を提灯に名を入れ、会場内に掲示いたします。
(形状は変更になる場合があります)

ご協賛方法には以下の2つの方法があります。

【当法人への直接協賛寄付】 -寄付金控除の税制優遇はありません-

協賛金額：1口 10,000円(何口でも)
お振込先：さがみ信用金庫
真鶴駅前支店(店番号058)
普通 0003137
シヤ)マナヅルミライジユク

募集期日：2020年3月15日迄

※メールにて連絡先等をお知らせください。
協賛金が入金されたことを確認した後、「協賛金
受領証明書」を郵送いたします。

【企業メセナ協議会を經由しての協賛寄付】 -寄付金控除として税制優遇があります-

公益社団法人企業メセナ協議会「かるふあん！」サ
イトから寄付募集中の本プロジェクトを選び、寄付の
申し込みを行ってください。
領収書発行・クレジット払い可能です。

URL：<https://culfun.mecenat.or.jp/>



【お問い合わせ】

一般社団法人真鶴未来塾(担当:奥津)
〒259-0201 神奈川県足柄下郡真鶴町真鶴504番地1コミュニティ真鶴内
TEL/FAX 0465-68-0789 email : info@manazurumirai.jp URL : <https://manazurumirai.jp>